

面接の手引き



愛知県立春日井高等特別支援学校

氏 名

1 面接とは

希望する会社、目標とする職業に就くために行われる就職試験です。

面接は、就職試験の中で最も大切な試験であり、日頃の生活態度や人柄まで問われます。皆さんにとっては、今までに経験したことのない緊張する場であると思います。就職するということは、経済的にも精神的にも自立し、一人前の社会人として周りの方から認められるということです。一人前の社会人となる最初のステップの面接で、自分をしっかりアピールしましょう。

2 面接の心構え(事前の準備、当日の心構え)

(1) 絶対に遅刻しないこと【10分前には到着しましょう】

*遅刻しそうなときは、約束の時間になる前に必ず会社に連絡をすること。

(2) 利用する公共交通機関(乗り換えなど)についてよく調べておくこと

(3) 会社の場所、名前をしっかりと覚えておくこと

(4) 忘れ物がないよう前日までにしっかりと確認すること

(5) 服装、身だしなみは、しっかり整えていくこと

頭髪(寝ぐせ、長さ)、爪(長さ、汚れ)、ひげ(男子)、服装(制服)は常に清潔にしておくこと

(6) どのようなときも笑顔で、必ず会釈(軽く頭を下げる)をすること

会社の方には、会釈をすること(会社内ですれ違うとき)

(7) 面接のとき

ア 礼儀と挨拶

・部屋に入るときは3回ノックをしてから扉を開け、「失礼します」と言って礼をする。

・部屋に入ったら、「お座りください」「おかけください」と言われてから座る。

・お茶、お菓子などは、勧められてから飲んだり食べたりする(会社の方が食べたり飲んだりした後で)

・部屋を出るときは席を立てて会釈し、扉を開けて外に出たら「失礼しました」と言う。礼をして静かに扉を閉める。

イ 聞かれたり、答えたりするとき

・分かったふりをしたりするのはよくない(分からないことは「分かりません」と正直に言う)。

・返事をするときは、「はい」とはっきり答える(「あっ、はい」は×)。

・質問を受けて、分からない場合、聞き返すのではなく正直に「分かりません」と言う。

3 面接の基本マナー

面接では、マナーも重要な評価の対象になります。面接の大きな流れと基本的なマナーを理解して面接に備えましょう。

(1) 控え室では正しい姿勢（背すじを伸ばす）でいすに座り、静かに順番を待つ。



(2) ノックをして返事があったら面接会場に静かに入る。



○ ドアの方に向いて静かに閉める



✕ ドアは後ろ手で閉めない

(3) 丁寧に礼をする。



手は、体の横か前でそろえる。

(4) 面接者の「どうぞ」の声で、いすに向って歩く。



歩くときは背すじを伸ばして、腕は自然に下げる。

椅子の横に立ち、気を付けの姿勢



面接者に向かって礼をする

(5) 「お座りください」「おかけください」の指示で着席する。

ア 「どうぞおかけ（お座り）ください」と指示があったら「失礼します」と言って静かに座る。

イ 面接者と話すときは、相手の顔（目）を見て話す。



×こんな座り方はマイナス

足や腕を組む
足を大きく開いて座る
猫背になっている
貧乏ゆすりをする



正しい姿勢で座りましょう

(6) 退室する



「これで終わります」と面接者が言ったら、「はい」と返事をして椅子から立つ。

「ありがとうございました。失礼します。」と言って礼をする。

ドアの前でもう一礼し、部屋を出て、静かに扉を閉める。

最後まで落ち着いて取り組みましょう！